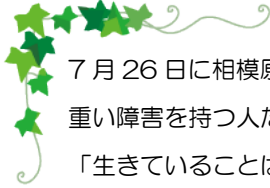




障害が重くても医療的ケアが 必要でも地域で生きる ～この子らを世の光に～



7月26日に相模原市で
重い障害を持つ人たちが
「生きていることは不幸
だ」という理由で殺傷す
る事件が起きました。

逮捕された容疑者の考
えを否定するかのように
重い障害を持つ人たちも
地域にあるグループホー
ムやディサービスを利用
して暮らしています。

今回、重い障害を持っ
た人たちや医療的ケアを
必要とする人たちが、よ
り楽しく地域で生きてい
くためにはどのような支
援が必要なのか講演会と
シンポジウムを企画いた
しました。

お誘い合わせの上ご参
加いただきますようご案
内申しあげます。

※裏面の詩も読み下さ
い。

1 基調講演

戸枝陽基氏(全国医療的ケア児者支援協議会 代表)

2 報 告

めたせこいあ(重症心身障害者グループホーム)

楽(重症心身障害者入所施設)

日の出福祉園(生活介護)

地域ケアさぽーと研究所(重症心身障害児訪問療育)

3 シンポジウム

『重い障害を持つ人や医療的ケアが必要な人たちが
地域で生きていくためには何が必要か
～親の立場から考える～』

ファシリテーター：加瀬進氏(東京学芸大学教授)

シンポジスト：トマトの会

青梅市重症心身障害児(者)を守る会
あゆみの会

4 日 時 平成28年9月18日(日)

午後1時30分～4時30分

5 場 所 都立あきる野学園研修会議室

6 参 加 費 無料 申込み不要、先着順



主 催：特定非営利活動法人
秋川流域生活支援ネットワーク
共 催：西多摩療育支援センター
社会福祉法人同愛会日の出福祉園
特定非営利活動法人
地域ケアさぽーと研究所

友だちのチャーリー（ナテ・ハイジュ）

チャーリーは私の友だちだ：私はチャーリーの友だちだ

私はチャーリーを助ける：チャーリーは私が学ぶのを助ける

私はチャーリーが学ぶのを助ける：チャーリーは私が成長するのを助ける

私はチャーリーが成長するのを助ける：チャーリーは私が受容するのを助ける

チャーリーの大変さ：それは私の大変さ

チャーリーの弱さ：それは私に尊敬の念をいだかせる

私の尊敬の気持：それはチャーリーから私への信頼となる

チャーリーの信頼の気持：それは私の献身を引き出す

チャーリーはいてくれる：だから私は必要としてほしいと願う

私はチャーリーの秘密を守る：チャーリーは私の秘密を守る

それは二人の協定

チャーリーは自意識の塊じゃない：だから私はイライラしない

チャーリーはいつも刺激をほしがる：だから私は我慢強くなる

チャーリーが嫌な思いをしている：だから私は敏感になる

チャーリーが楽しそうじゃない：それは私の難問

チャーリーの存在：それは私を独りぼっちじゃなくする

チャーリーの忠実さ：それは私を忠実にする
そしてお互いに、ありがたく思う

チャーリーの脆さ：それは私の脆さを受容させてくれる

それは癒しをもたらす

チャーリーの間らしさ：それは人と人とを結ぶ

チャーリーのぶれないところ：それは私に集中させる

チャーリーのほほ笑み：それは私のご褒美

チャーリーの喜び：それは私をやる気にする

チャーリーの幸せ：それは私に目的をくれる

チャーリーの大変さ：それは私を不安にする

それは私の試練

それは私を鍛える

そして私の信念を強める

導いている時：私は導かれている

助けている時：私は助けられている

教えている時：私は教えられている

チャーリーの笑い：そこには喜びがある

その喜び：そこには活力がある

その活力：そこには魂がある

その魂：そこには神の恵みがある